

### III 国、自治体や各種団体の提言

本編では国や経済団体、地方公共団体の産業競争分野や地域の魅力分野に関する提言について、その概要を整理した。概要版では経済財政諮問会議、産業競争力戦略会議、中部経済連合会の提言を中心にとりまとめる。

#### 経済財政諮問会議

経済財政諮問会議がとりまとめた「構造改革と経済財政の中期展望」(2002年1月18日)では、

- ・「人」を何より重視する社会
- ・空洞化の阻止
- ・新たな成長のエンジンの創出
- ・科学技術の振興

をテーマに掲げ、社会資本整備については「公共投資の厳選および重点化」「効率性/透明性」の確保を前提に、次のような(広義の)社会資本の整備を提言している。

- ・循環型経済社会の構築など環境問題への対応
- ・地方の個性ある活性化、まちづくり
- ・都市の再生 - 都市の魅力と国際競争力
- ・科学技術の振興
- ・人材育成・教育

#### 産業競争力戦略会議

産業競争力戦略会議では第4回資料として「高コスト構造の是正」(2002年3月4日)をとりまとめ、物流コストの削減、情報通信コストの削減をテーマに、次のような提言を行っている。

##### < 物流コストの削減 >

- ・全体効率的な物流システムの構築並びに国際港湾の重点整備
- ・港湾利用コスト、特にターミナル費用の低廉化
- ・税関・検疫等の行政手続きの改善、ゲートオープン時間の延長
- ・輸出入港湾手続きのシングルウィンドウ化の着実な推進
- ・競争促進を通じた内航海運におけるコストの低廉化、輸送サービスの高度化
- ・港湾インフラ整備に係る国費投入等による支援

##### < 情報通信コストの削減 >

- ・市場への新規参入の促進と競争条件の整備
- ・電波利用の効率化
- ・技術開発の促進

#### 中部経済連合会

中部経済連合会による「21 世紀の中部 - 活力溢れる中部を目指して - 」(2001 年 11 月)では、「世界をリードする産業技術の拠点」をテーマに、中部の将来について次のような方向づけを行っている。

- ・ 先端的産業技術の世界的中枢の形成
- ・ 国際交流機能の強化
- ・ 優れた人材の育成

さらに、中部を支える社会資本の整備として、次のような整備を提言している。

- ・ 内外交流・産業基盤の着実な整備
- ・ 高速情報通信基盤の整備
- ・ 安全・安心な生活環境

また観光については、「観光・集客産業の強化」をテーマに、次のような整備を提案している。

- ・ 広域観光ネットワーク
- ・ ゆとりと安らぎのある観光地の形成
- ・ 観光資源の活用による地域の魅力づくり